

グローバル株式市場の見通しと RSグローバル株式戦略のご紹介

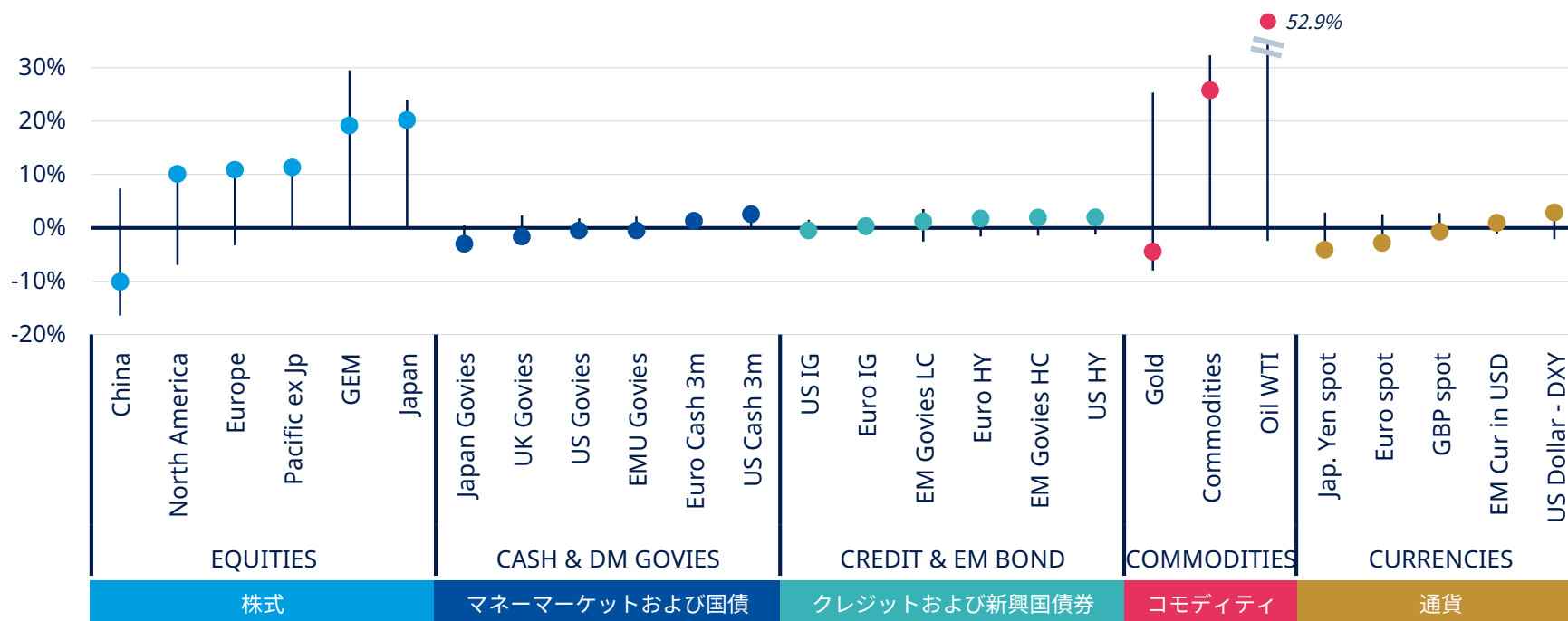
本資料に記載されている内容は、実際にご提供する際には異なることがあります。

アムンディ・ジャパン株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第350号
加入協会：
一般社団法人資産運用業協会
日本証券業協会
一般社団法人第二種金融商品取引業協会

目次

1. グローバル株式市場の見通し
2. ビクトリー・キャピタル
3. RSグローバル戦略概要／運用チーム
4. 投資哲学／運用プロセス

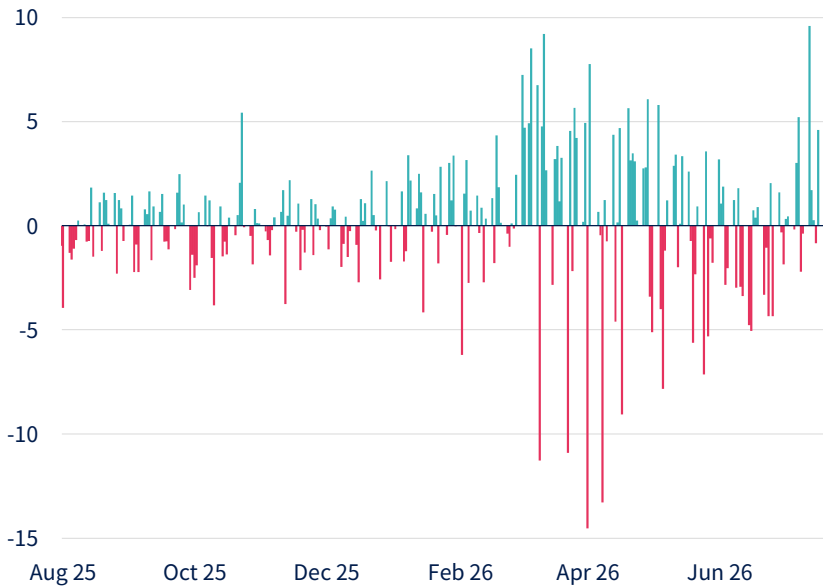
各資産クラスの年初来パフォーマンス 2026年7月22日時点



出典：ブルームバーグ、アムンディ・インベストメント・インスティテュートによる26の資産クラスおよび為替の分析。データは2026年7月22日時点。指数提供元：現金、国債、新興国債券指数はJPMorgan、社債指数はブルームバーグ・バークレイズ、株式指数および新興国通貨指数はMSCI、商品指数はブルームバーグ・バークレイズによる。DXY指数は、外国通貨のバスケットに対する米ドルの価値を測定する。資産クラスを表すために使用されたすべての指数は現地通貨建てである。過去のパフォーマンスは将来のパフォーマンスを保証するものではない。

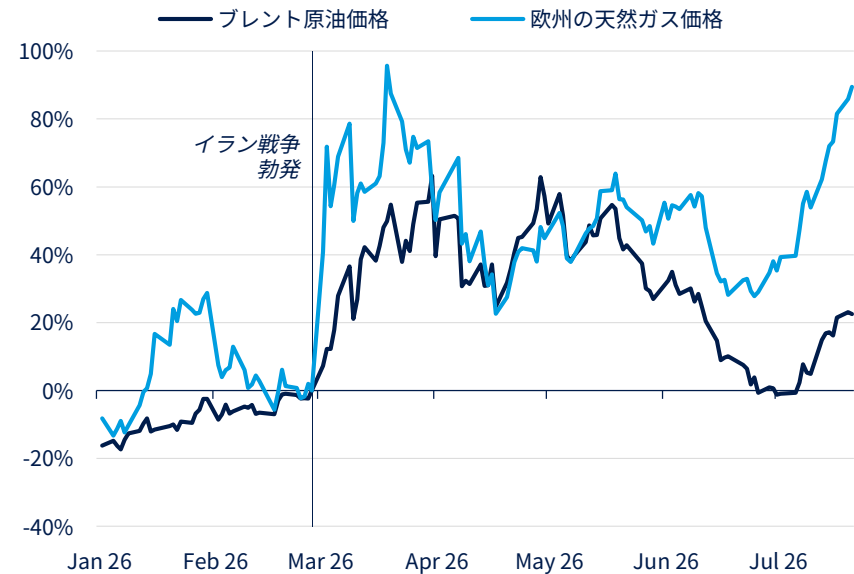
米イラン間の緊張の高まりがエネルギー価格に圧力

地政学的緊張の高まりを受け原油価格が急騰 前日比価格変動率 (%)



出典：アムンディ・インベストメント・インスティテュート、ブルームバーグ。データは2026年7月21日時点。

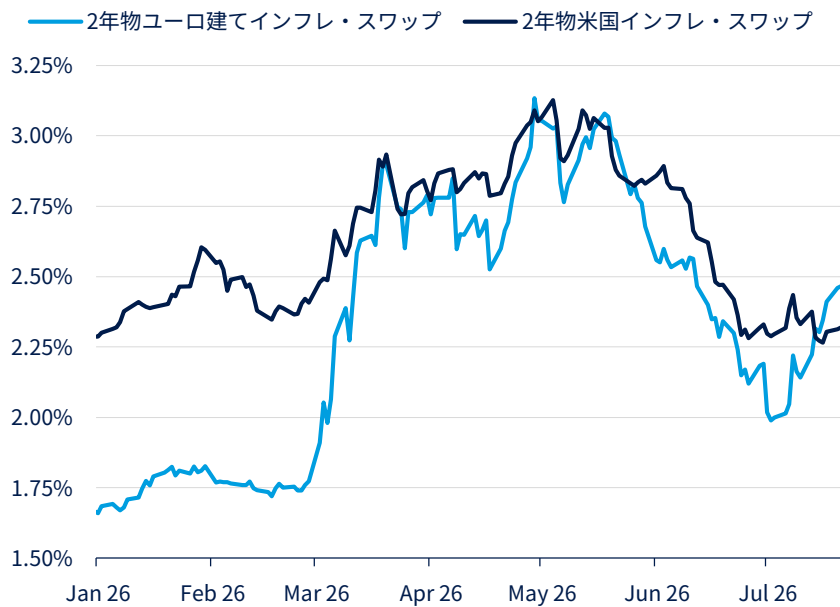
石油・ガス価格が上昇 カタールでの供給混乱を受けガス価格は直近の高値圏に イラン紛争開始以降の価格変動



出典：アムンディ・インベストメント・インスティテュート、ブルームバーグ。データは2026年7月20日時点。

インフレ懸念は概ね抑制された水準

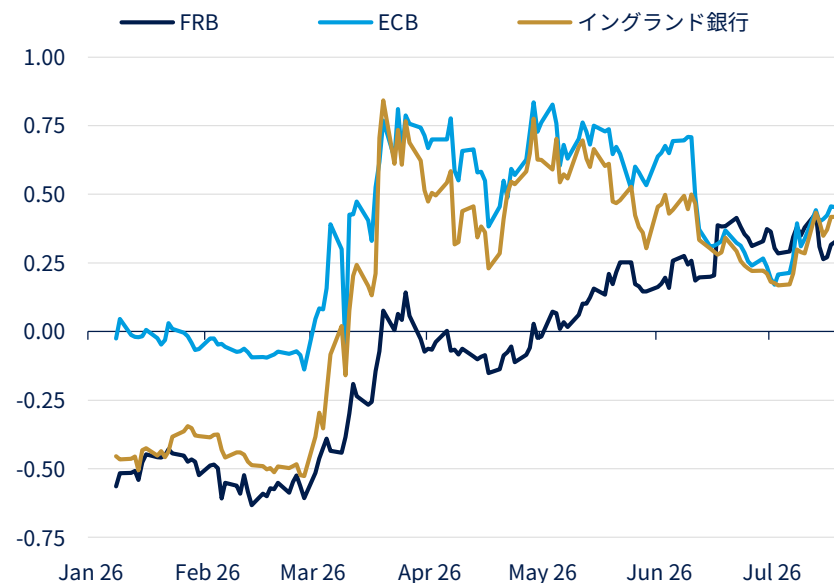
インフレ見通し：欧州では小幅上方修正、米国ではイラン紛争開始時点よりも低下



出典：アムンディ・インベストメント・インスティテュート、ブルームバーグ。データは2026年7月20日時点。

市場は引き続き緩やかな利上げを織り込む

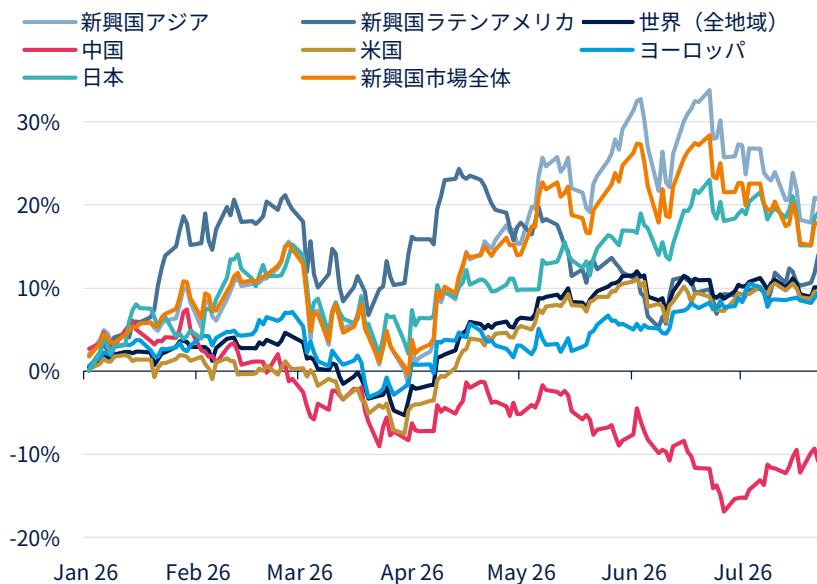
市場が織り込む2026年12月時点までの金利変動幅 (%)



出典：アムンディ・インベストメント・インスティテュート、ブルームバーグ（World Interest Rates Probability関数に基づく）。データは2026年7月21日時点。

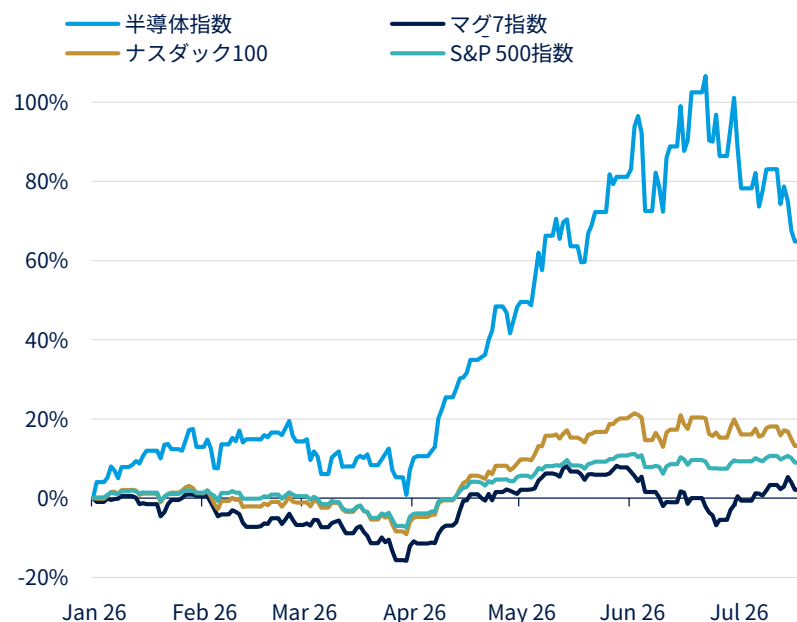
堅調な株式市場ではローテーションが見られる

株式市場の地域間の乖離が拡大 MSCI指数、年初来のパフォーマンス



出典：アムンディ・インベストメント・インスティテュート、ブルームバーグ。MSCI指数は現地通貨建て。データは2026年7月20日時点。

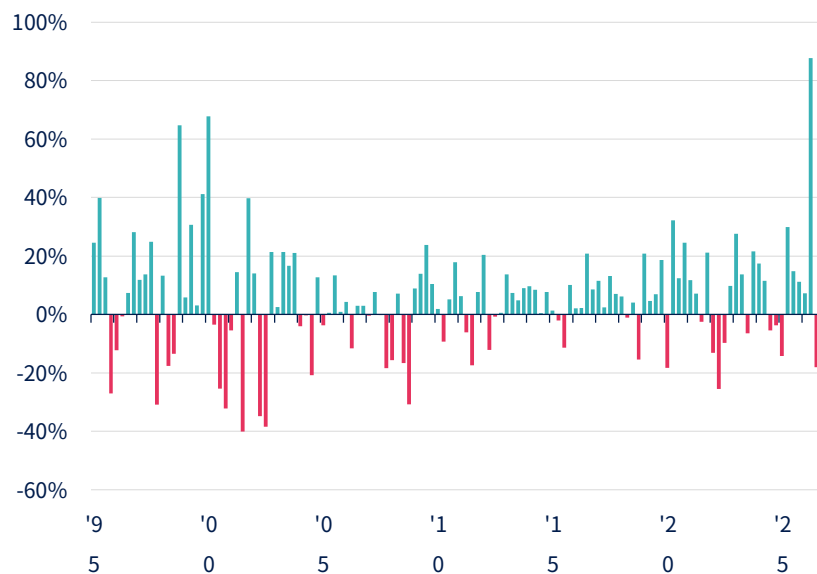
ハイパースケーラーからメモリ関連株まで 年初来のパフォーマンス



出典：アムンディ・インベストメント・インスティテュート、ブルームバーグ。データは2026年7月21日時点。

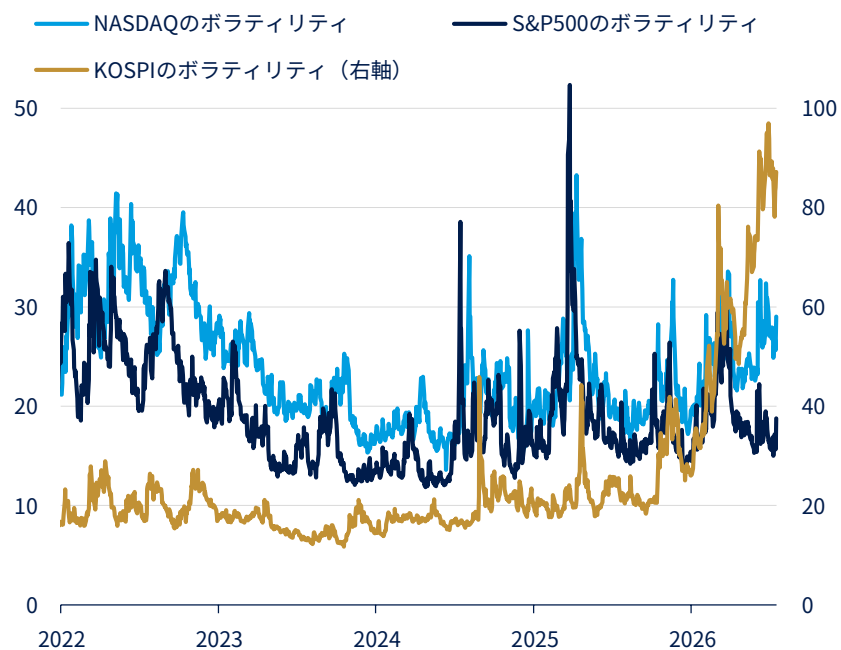
AIインフラへの需要は堅調だが、トレンドの持続性には懸念も

4-6月期はSOX指数が過去最高のパフォーマンス 7-9月期はこれまでのところ若干調整 SOX指数、四半期ごとの実績



出典：アムンディ・インベストメント・インスティテュート、ブルームバーグ。フィラデルフィア証券取引所半導体指数。四半期データは2026年6月時点。第3四半期のパフォーマンスは2026年6月30日から2026年7月17日まで。

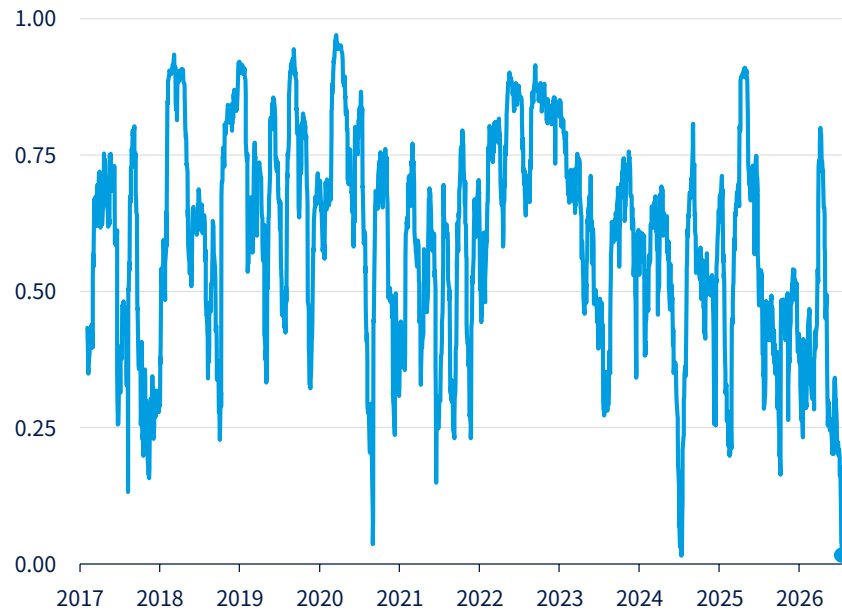
ハイテク株のボラティリティが上昇



出典：アムンディ・インベストメント・インスティテュート、ブルームバーグ。データは2026年7月15日時点。

市場における乖離：セクターと個別銘柄

セクター間の相関は2017年以来の最低水準 30日移動平均のペア間相関



出典：アムンディ・インベストメント・インスティテュート、ブルームバーグ。データは、MSCI米国セクター5つ（情報技術、金融、工業、消費財（非必需品）、ヘルスケア）の日次リターンの30営業日移動平均相関値。数値が1に近い場合はセクター間の動きが類似していることを示し、0に近い場合はセクター間の動きが異なっていることを示す。データは2026年7月16日時点。

個別銘柄のボラティリティは、指数ボラティリティに比べて大幅に上昇

S&P 500指数に対する個別銘柄のボラティリティ・プレミアム



出典：アムンディ・インベストメント・インスティテュート、ブルームバーグ。データは2026年7月16日時点。

目次

1. グローバル株式市場の見通し
2. ビクトリー・キャピタル
3. RSグローバル戦略概要／運用チーム
4. 投資哲学／運用プロセス

ビクトリー・キャピタル・マネジメント・インクとアムンディ：戦略的パートナーシップ

- > ビクトリー・キャピタル・マネジメント・インク（以下、VCM）は米国SEC登録の資産運用会社。機関投資家や年金基金、個人投資家等に多様な投資戦略を提供。上場親会社はビクトリー・キャピタル・ホールディングス・インク
- > 2025年4月1日、VCMとアムンディは長期の戦略的パートナーシップを確立。アムンディの米国拠点であった旧アムンディUSの運用部門が譲渡されてVCM傘下のフランチャイズのひとつとなった。一方、アムンディはVCMの戦略的株主となるとともに、両社は15年間の相互優先的販売権を獲得
- > この取引は、各フランチャイズにおける戦略のチーム、哲学、プロセスに影響を与えるものではない

運用ソリューションの拡大

- 米国以外の顧客にとって、より広範な米国投資プラットフォームへのアクセスが可能
- VCMは、幅広い運用戦略フランチャイズとソリューション・プラットフォームから構成され、提供する商品は、投資対象、規模、スタイルなどの異なる戦略を網羅

顧客重視

- 両社のパートナーシップによるより強固な顧客サービスモデル
- VCMは、1912年の設立当時から機関投資家のために資産運用を行ってきた。現在では世界中の機関投資家、年金基金、個人投資家等に質の高い投資ソリューションを提供

グローバルな販売網

- 15年間の販売契約により、両社の顧客は、より幅広い運用商品への投資が可能
- VCMは、大規模で統合された販売プラットフォームを提供。それぞれの運用チームは顧客のためのポートフォリオ運用にリソースを集中

パートナーシップ取引に関する詳細と重要な情報は次のリンク先のプレスリリースをご参照ください。 www.vcm.com.

ビクトリー・キャピタルの統合モデル



共同機能	一元化された機能 ¹	フランチャイズの機能
> リレーションシップ・マネジメント > クライアントレポート/分析 > コンサルタント・リレーション	> 運用オペレーション > テクノロジー/インフラ > コンプライアンスと法務 > 責任投資の監督	> リスクマネジメント > 銘柄選択 > リサーチ

¹WestEnd Advisorsは、SECに登録された独立した投資アドバイザーとして、サービスを提供するポートフォリオに対し、重要なオペレーションサポートとコンプライアンス管理を提供します。



- > ビクトリー・キャピタルは、ブティック型運用のクオリティと、一元化されたオペレーションおよびディストリビューション・プラットフォームの利点を組み合わせた企業モデルを運営しています
- > 一元化されたサポートにより、当社の投資プロフェッショナルは顧客の投資成果とポートフォリオのみに集中できます
- > 各運用フランチャイズは、独立した投資哲学、プロセス、文化を維持し、自律的で顧客中心の意思決定を推進しています
- > ビクトリー・キャピタルは、投資信託、ETF、個別管理口座、オルタナティブ投資、サードパーティETFモデル戦略、プライベートファンドなど、幅広い投資ソリューションを提供しています
- > 当社のソリューションチームは、各運用フランチャイズ、戦略的および定量的な知見、一連のETFなどを活用して、顧客の目標に合わせてポートフォリオをカスタマイズできます

目次

1. グローバル株式市場の見通し
2. ビクトリー・キャピタル
- 3. RSグローバル戦略概要／運用チーム**
4. 投資哲学／運用プロセス

RSグローバル 戦略概要

ベンチマーク	MSCI ACWI 指数
超過収益目標	3 - 5年で2%（年率）
投資スタイル	オールキャップ・コア
ポートフォリオ・マネージャー	U-Wen-Kok、Adam Mezan
保有銘柄数	90 – 110
想定するトラッキング・エラー	2% – 4%
アクティブシェア	>70%
想定する売買回転率	50% – 90%
その他のガイドライン	個別銘柄ウェイト: ベンチマーク対比+/- 2.5% セクター / 地域 / RSクラス: ベンチマーク対比+/- 5.0% ベンチマーク外ウェイト: 25%上限 キャッシュウェイト: 5%上限
戦略設定日	2013年7月31日
戦略AUM（2026年6月末）	RSグローバル: 43億米ドル（6,950億円）

説明のみを目的としています。記載のガイドラインは、必ずしも目論見書／法定制限を反映するものではありません。これらのガイドラインは、ポートフォリオの投資運用における日常的な管理上の指針として使用されます。本ガイドラインは変更される可能性があり、ポートフォリオのエクスポジチャー、制限、および／またはリスクに関する長期的な見解として依拠すべきものではありません。

RSグローバル 戦略概要

人材

- ＞ 平均20年以上の業界経験を持つ経験豊富なチーム

哲学

- ＞ 「洗練されたシステマティック・アプローチと経験豊富な人間の判断によって優れた投資成果が達成できる」
- ＞ 統合的なアプローチにより、市場リスクを中立化しつつ、規律ある銘柄評価によって安定した超過収益の獲得を目指す

運用プロセス

- ＞ 厳格な投資規則に基づく定量プロセスを、経験豊富なプロフェッショナルによる定性的な判断と統合
- ＞ 独自の統合アプローチによって、グローバル株式市場における投資機会を体系的に捉え、主に個別銘柄選択によって超過収益の獲得を目指す

リスク管理

- ＞ 運用プロセス全体を通じて、システマティック・リスクと非システマティック・リスクを一元的に認識
- ＞ リスクファクターを厳格に管理することで、意図しないアクティブリスクを最小限に抑制
- ＞ 厳格な売却規律

RSグローバル 競合比較 eVestment

Global All Cap Core Equityユニバース

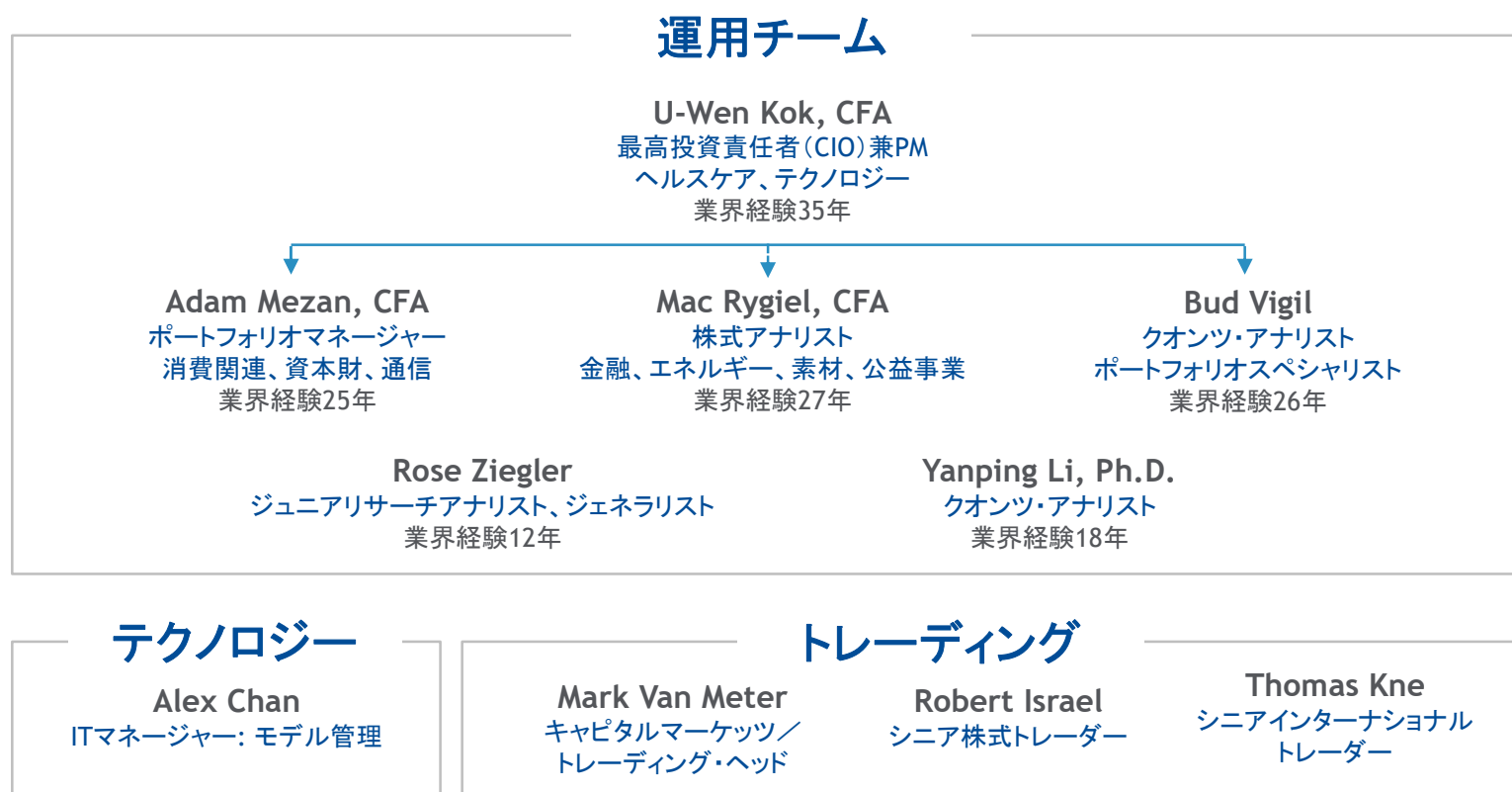
過去5年		VT	RM	Returns 5 Years		Standard Deviation 5 Years		Sharpe Ratio 5 Years		Tracking Error 5 Years		Information Ratio 5 Years		Batting Average 5 Years		Upside Market Capture 5 Years		Downside Market Capture 5 Years	
					Rk		Rk		Rk		Rk		Rk		Rk		Rk		Rk
5th Percentile				24.25		11.40		1.65		2.12		1.34		0.62		114.14		50.81	
25th Percentile				20.85		13.98		1.45		3.62		0.28		0.55		103.29		85.06	
Median				18.53		14.89		1.28		5.27		-0.20		0.48		94.77		97.59	
75th Percentile				15.87		16.01		0.98		7.81		-0.66		0.43		82.69		109.11	
95th Percentile				11.65		18.94		0.70		11.99		-1.29		0.35		64.98		125.88	
# of Observations				304		304		304		304		304		304		304		304	
◆ Victory Capital Management Inc.: RS Global Strategy	SA	GF		21.46	21	14.80	46	1.43	28	2.12	5	0.79	12	0.62	5	105.71	19	99.81	56
■ MSCI Index: MSCI ACWI-ND	IX	IX		19.78	36	14.42	32	1.35	41	0.00	1	---	---	0.00	100	100.00	34	100.00	56

過去10年		VT	RM	Returns 10 Years		Standard Deviation 10 Years		Sharpe Ratio 10 Years		Tracking Error 10 Years		Information Ratio 10 Years		Batting Average 10 Years		Upside Market Capture 10 Years		Downside Market Capture 10 Years	
					Rk		Rk		Rk		Rk		Rk		Rk		Rk		Rk
5th Percentile				20.94		12.57		1.31		2.10		0.92		0.60		109.99		67.88	
25th Percentile				19.20		14.84		1.21		3.53		0.23		0.53		103.74		91.70	
Median				17.62		15.68		1.12		4.75		-0.11		0.49		98.48		97.54	
75th Percentile				15.64		16.37		1.03		6.72		-0.42		0.45		89.50		101.22	
95th Percentile				13.39		19.74		0.83		10.49		-0.70		0.42		68.49		112.48	
# of Observations				211		211		211		211		211		211		211		211	
◆ Victory Capital Management Inc.: RS Global Strategy	SA	GF		20.41	10	15.00	28	1.35	3	2.12	6	1.09	3	0.59	6	103.62	26	93.82	32
■ MSCI Index: MSCI ACWI-ND	IX	IX		18.09	41	15.29	37	1.17	33	0.00	1	---	---	0.00	100	100.00	43	100.00	67

出所: eVestment、円ベース、2026年6月末現在。上記は過去の実績であり、将来の投資成果をお約束するものではありません。

RSグローバル 運用チーム

RSグローバルの運用チームは、平均20年以上の業界経験を持ち、重要な専門性を有するプロフェッショナルによって構成されています



業界経験年数は2025年12月末時点

目次

1. グローバル株式市場の見通し
2. ビクトリー・キャピタル
3. RSグローバル戦略概要／運用チーム
4. 投資哲学／運用プロセス

投資哲学 | なぜ異なるアプローチを組み合わせるのか？

定量的リサーチと定性的リサーチの最も良い特性を組み合わせることによって、互いの欠点を補う優れた運用プロセスが実践可能に

定量的リサーチ



定性的リサーチ

一般的な欠点

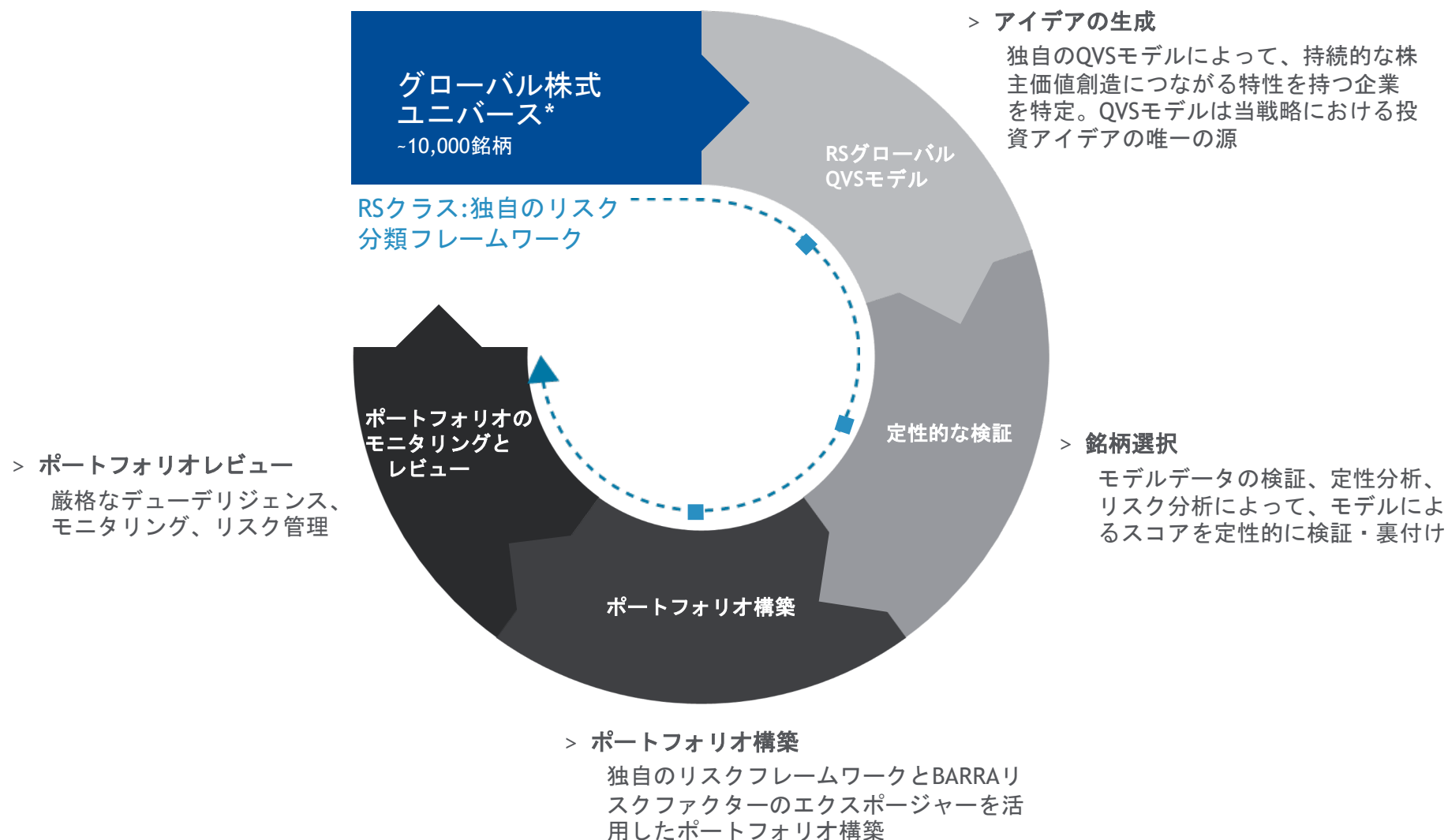
- 過剰な複雑さ/柔軟性に欠ける
 - ブラックボックス/透明性のなさ
 - 過去のデータのみ依存
-
- ユニバースを狭める
 - 人間のバイアス
 - 包括的なポートフォリオ管理が難しくなるリスク

RSグローバルによる実践

- + 透明性が高く、株式市場の非効率性に対する規律ある確固たる期待
 - + 十分な分散
 - + 超過収益追求とポートフォリオ構築の統合
-
- + フォワード・ルッキングな評価
 - + 定量的リサーチに対する、豊富な経験に基づく検証
 - + リスク管理

説明のみを目的としています。

投資プロセス | 概要



*S&P Global BMI指数およびMSCI ACWI指数によって構成

RSグローバルQVSモデルは、クオリティ、バリュエーション、センチメントに基づいて魅力的な銘柄を選別する独自のマルチファクターモデル



当戦略独自の定量モデルであるQVSモデルは、株主価値創造の一貫した実績を持ち、魅力的なバリュエーションにある、センチメントを改善している企業を特定するよう設計

QVSモデル

例

Q – Quality



- 資本利益率
- 事業効率
- マネジメント効率



V – Valuation



- 配当利回り
- 益利回り
- キャッシュフロー利回り



S – Sentiment



- 株価モメンタム
- 空売り残高

説明のみを目的としています。

投資プロセス | データ構造の重要性

「RSクラス」は当戦略のポートフォリオ構築、リスク管理、およびQVSスコアリングの基盤

- > 26の地域/セクターグループを組み合わせた独自のフレームワーク
- > 投資ユニバースを基礎となる株価ドライバーとファンダメンタルズ・テーマごとに整理
- > 意図しない地域/セクターの偏りを管理するのに十分な数の分類
- > 各クラスには有効に銘柄選択を行うために十分な数の銘柄が含まれる

独自のリスク分類「RSクラス」

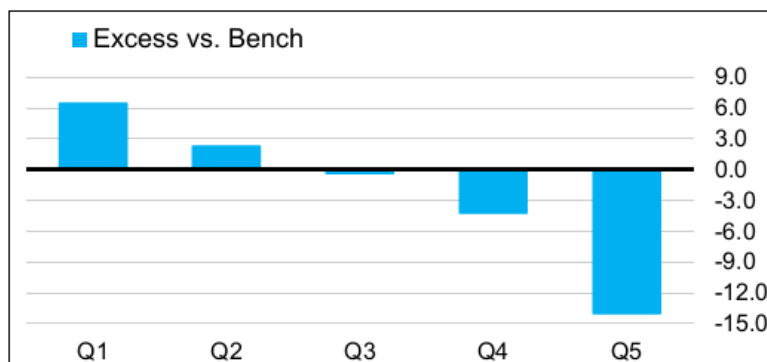
日本除く アジア	欧州	英国	日本	北米	新興市場
エネルギー					
素材					
シクリカル	シクリカル	シクリカル	シクリカル	シクリカル	シクリカル
ディフェン シブ	ディフェン シブ	ディフェン シブ	ディフェン シブ	ディフェン シブ	ディフェン シブ
金融	金融	金融	金融	金融	金融
公益事業	公益事業	公益事業	公益事業	公益事業	公益事業

説明のみを目的としています。



均等ウェイトによるリターン分析 - 2002年12月から2026年6月まで

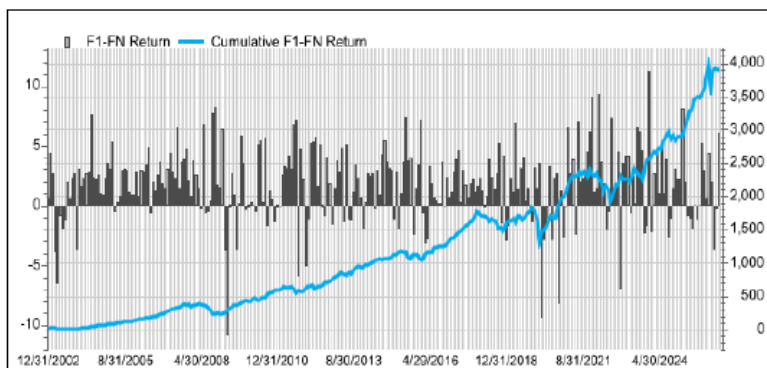
QVSスコア五分位別の超過リターン（年率換算）



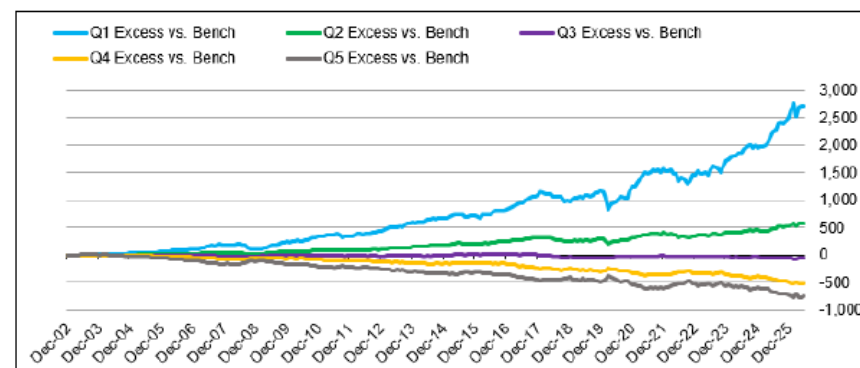
Q1（上位20%）とQ5（下位20%）のリターン差累積



Q1（上位20%）とQ5（下位20%）のリターン差（月次および累積）



QVSスコア五分位別の超過リターン（累積）



出所: FactSet、RSインベストメンツ

上記はQVSモデルに基づくパフォーマンスであり、実際の運用戦略のパフォーマンスではありません。このモデルは、最も大きくアウトパフォームする傾向のあるQ1に含まれる銘柄、および最も大きくアンダーパフォームする傾向のあるQ5に含まれる銘柄を特定するために使用されます。ただし、五分位別でQ1の銘柄がアンダーパフォームする可能性、およびQ5の銘柄がアウトパフォームする可能性もあります。過去のパフォーマンスは将来の結果を示すものではありません。このモデルは実際には投資可能ではありません。

投資プロセス | QVSモデルに対する定性的な検証



運用チームは担当するセクターの銘柄について、D.A.R.E.フレームワークに基づき、定量モデルが抱える限界に対して定性的な検証を行う

D.A.R.E.

Data Technicalities
Accounting Checks
Business Risk Assessment
ESG Awareness

モデル結果



企業固有の課題



マクロトレンド

- モデル推奨の「妥当性」の観点から個別銘柄を評価する

例

- 業界またはスタイルのバイアス
- インプットデータの品質

- 個別の企業が抱えるリスクの評価

例

- 会計上の問題
- ビジネスの変曲点
- ESG課題

- ポートフォリオ全体に対するリスク寄与度の評価

例

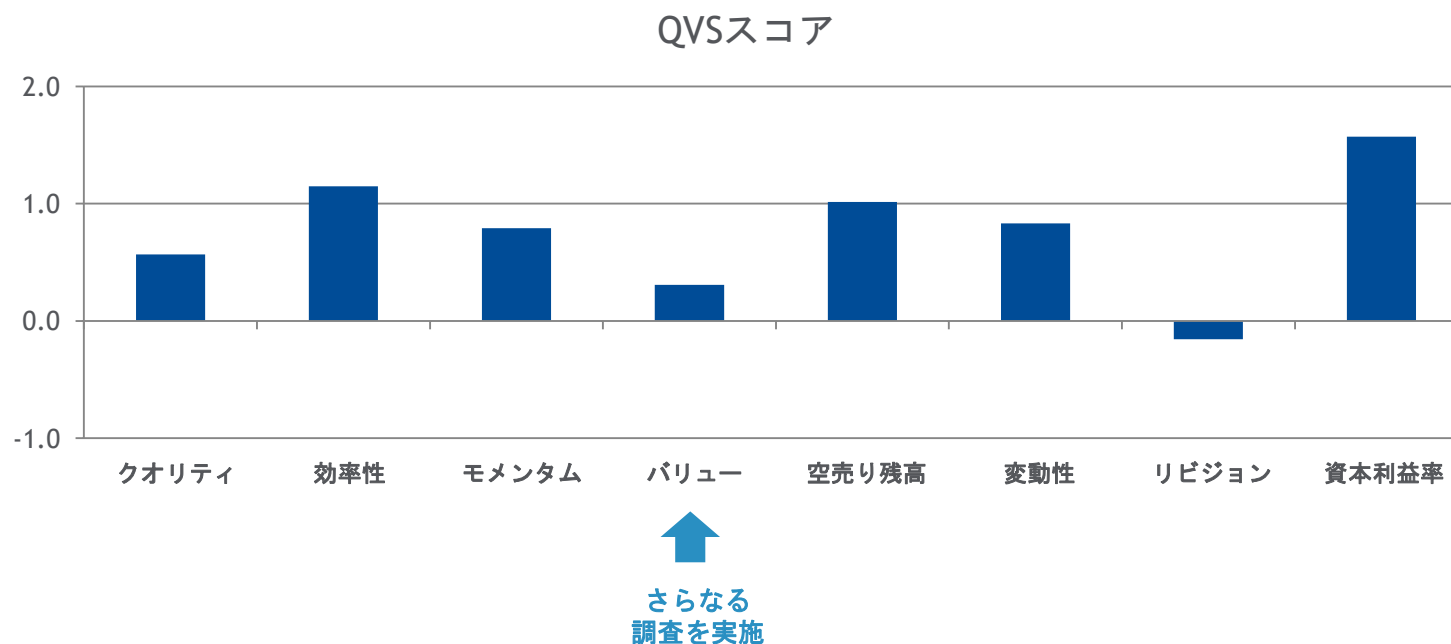
- レジームシフト
- 産業の変曲点

説明のみを目的としています。



モデル結果 - データ品質

背景: 低パフォーマンスの英国のシクリカル株の代わりになる銘柄を見つける - 対象: 株式A
株式Aの初期QVSモデルスコア:



インプットデータ: 益利回り = 11.5% 高すぎる?

データ検証: 益利回りには、事業売却による4億6,250万ポンドの一時的利益が含まれていることが判明

結論: アナリストの調整後益利回りは4.9%で、実際にはバリュエーション上の魅力度は低い - 買い推奨を見送り

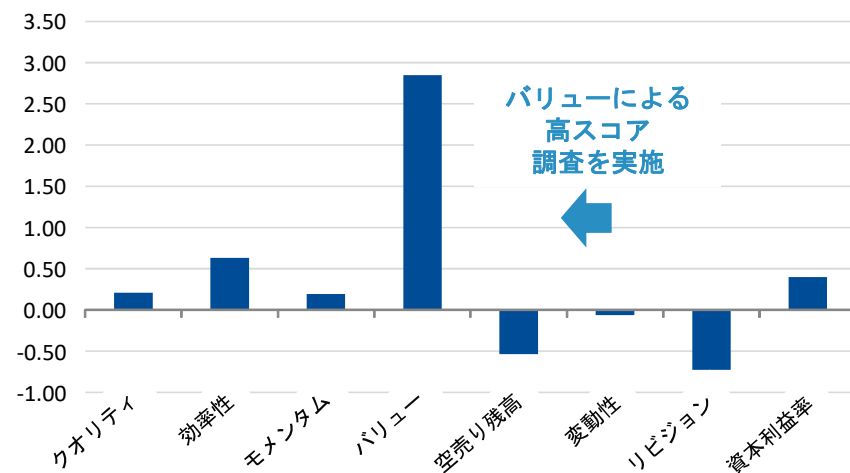
説明のみを目的としています。



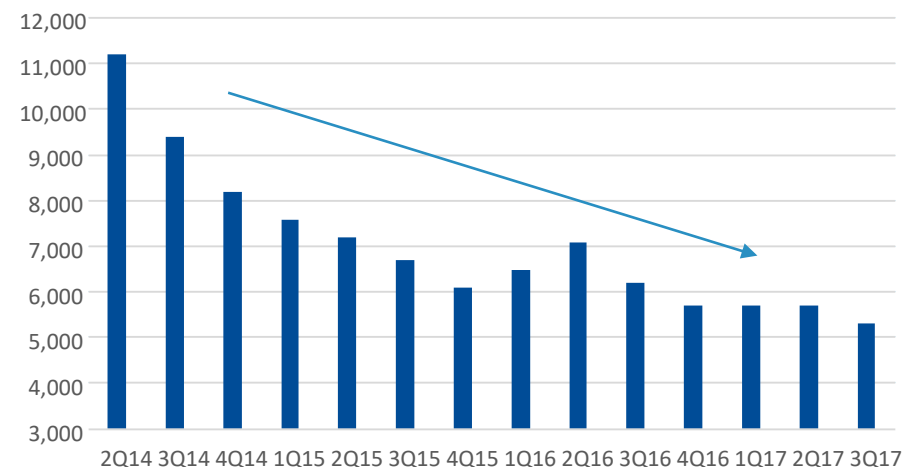
企業固有の課題 - ビジネスの変曲点

背景: 「売り」推奨になった大型エネルギー企業の入れ替えが必要 - ターゲット: 株式C
株式Cの初期QVSモデルスコアは、五分位のうち第一分位（トップ20%）で買い推奨

QVSスコア



受注残の悪化



データ検証: 直近の利益に対して株価は割安。しかし持続可能か？

フォワード・ルッキングな検証: マクロ環境の追い風によって売上と利益率が高まり、株価は割安に見えるが、受注残の低下傾向を踏まえれば、足元の業績は持続的でない判断

結論: 利益率とバリュエーションを調整 - 買い推奨を見送り

出所: FactSet、RSインベストメンツ
説明のみを目的としています。



Environmental



Social



Governance

ESG評価は当戦略の投資プロセスを補完

銘柄選択

> QVS モデルのクオリティファクターとの相関

リスク管理

> ESGスコアが低い企業は、市場に十分織り込まれていないリスクを抱えている可能性

ESGの実践

定性分析

> 外部プロバイダーのESGスコアとレポートを評価

> 新しいモデル推奨銘柄を評価する際には、必要に応じてより深い調査を実施

ポートフォリオ構築とモニタリング

> 保有する銘柄、およびポートフォリオ全体のベンチマーク対比のESGスコアをモニタリング



リスク管理を重視したポートフォリオ構築

- > ベンチマーク対比で地域およびセクターのエクスポージャーを中立に保つポートフォリオを構築
- > 純粋な個別銘柄選択による超過収益の獲得を目指す
- > 十分に分散されたアクティブポジションをとることで、意図せざるリスクを抑制

ポジションサイズ:目標ウェイトを決定

- > QVSモデルランキング
- > 銘柄固有のリスク
- > 時価総額（ベンチマークウェイト）

ポートフォリオのリスクパラメータ

- > アクティブリスク
- > ポートフォリオベータ
- > バラリスクファクター
- > 地理的な売上エクスポージャー

ポートフォリオ構築ルール

RSクラス、セクター、地域	+/- 5%
単一銘柄のアクティブウェイト	+/- 2.5%
ベンチマーク外ウェイト	< 25%
モデルのオーバーライド**	<15%

**5分位中4分位または5分位の銘柄を
リスク管理のために組み入れる割合

通常のポートフォリオ特性

推計TEレンジ	2-4%
保有銘柄数	90-110
アクティブシェア	>70%
サイズ	オールキャップ
スタイル	コア

説明のみを目的としています。



リスクモニタリングにおけるレイヤー ポートフォリオリスク

- > BARRAを使用したファクターリスクエクスポージャー**

市場リスク

- > セクター/業界イベント
- > マクロ経済/地政学の動向
- > レジームシフト

厳格な売却規律

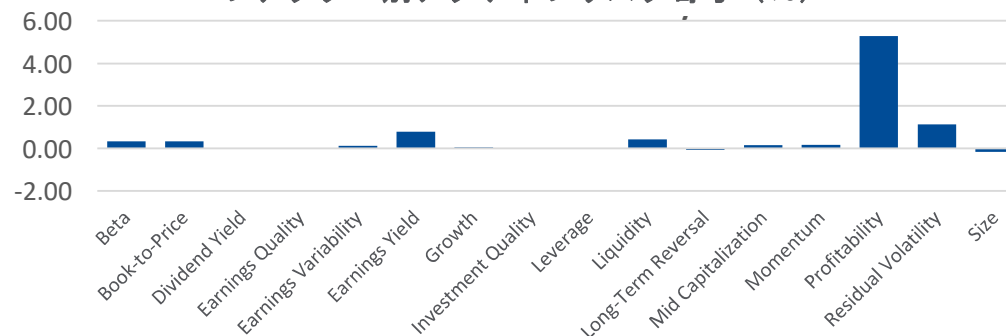
- > QVSランクの低下
- > 警戒イベント(会計不正、組織変更など)
- > より良い代替投資機会

リスク源泉の分析*

ベンチマークに対するアクティブエクスポージャー



ファクター別アクティブリスク寄与 (%)



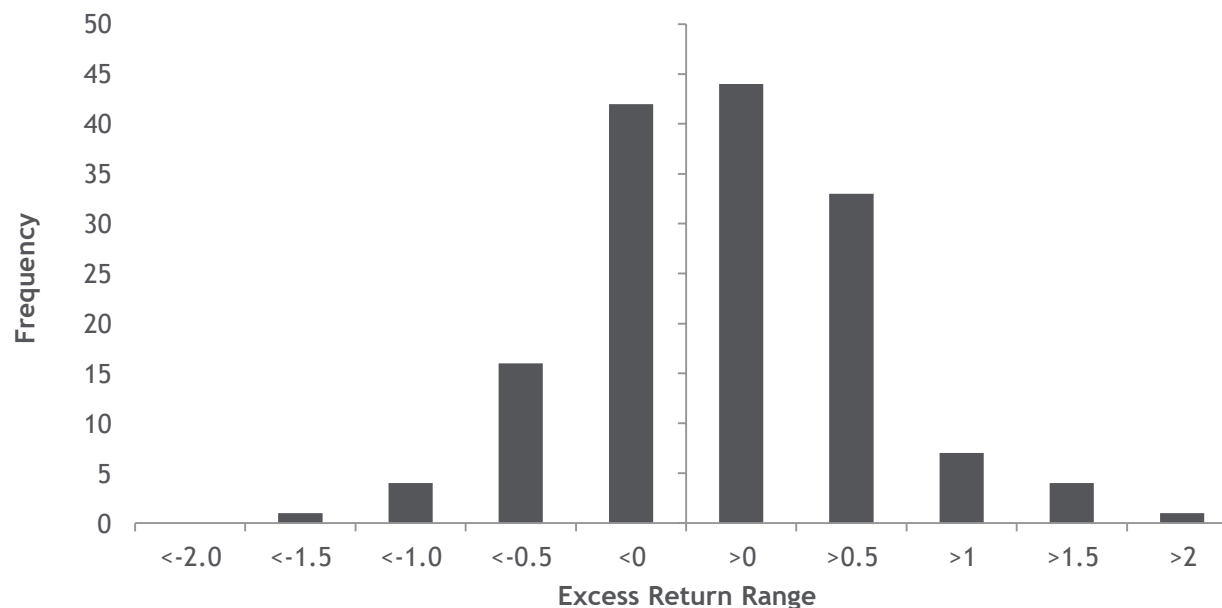
* 説明のみを目的としています。

** Barra Global Equity Modelは、ポートフォリオ分析ツールとして利用されるグローバルなマルチファクター株式モデルです。

投資成果 | リスクコントロールの実践 —抑制されたアクティブリスクと安定した超過収益

当戦略の戦略開始来の月次超過収益は、小幅なプラスを中心に狭い範囲で正規分布する傾向

RSグローバル戦略
月次超過収益の分布



出所: FactSet、RSインベストメンツ。2026年6月30日現在
戦略開始（2013年7月31日）以降の月次超過収益（手数料控除後、コンポジットリターン）
過去のパフォーマンスは、将来の結果を示すものではありません。

パフォーマンス実績 | RSグローバル コンポジットリターン（円建て）

累積リターン（％）

累積リターン（％）				年率			
2026年6月末現在	QTD	年度初来	1年	3年	5年	10年	2013年7月末 設定来
グロス・リターン	16.01%	16.01%	39.04%	24.94%	21.46%	20.41%	18.12%
MSCI ACWI 指数	17.41%	17.41%	39.15%	24.47%	19.78%	18.09%	15.26%
超過収益	-1.40%	-1.40%	-0.11%	0.47%	1.68%	2.31%	2.86%

年度パフォーマンス（％）

	2025	2024	2023	2022	2021	2020	2019	2018	2017	2016	2015	2014
グロス・リターン	29.30%	4.44%	45.84%	3.70%	21.30%	54.86%	-7.45%	11.61%	11.62%	14.39%	-4.91%	28.19%
MSCI ACWI 指数	27.67%	5.87%	40.13%	1.49%	17.84%	58.24%	-13.44%	6.78%	9.61%	14.05%	-10.34%	22.75%
超過収益	1.64%	-1.43%	5.70%	2.21%	3.46%	-3.38%	5.99%	4.83%	2.01%	0.34%	5.43%	5.44%

出所: eVestment

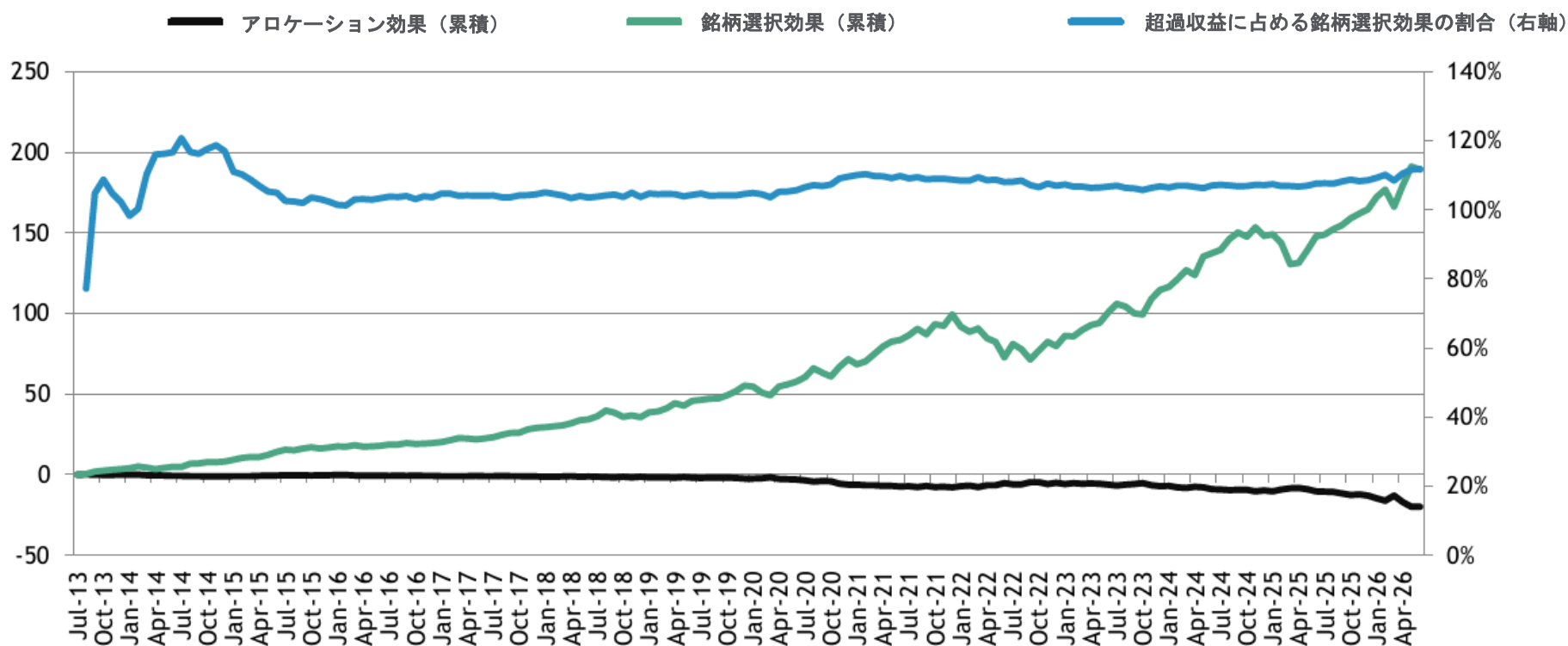
過去の実績は、将来の結果を保証するものではありません。1年を超えるリターンは年率換算されます。リターンは円建てで、配当金およびその他の収益の再投資を反映しています。

2017年1月1日より前のパフォーマンスは、運用チームがVCMに参加する以前のものです。運用チームは戦略設定以来、継続して当戦略の運用を担当しており、運用プロセスは変わっていません。コンポジット・リターンとベンチマーク・リターンからは、回収不可能な源泉徴収税（ある場合）が差し引かれています。グロス・リターンは、運用手数料およびカスタディ・フィー控除前で、すべてのトレーディング費用控除後です。

戦略設定以来の累積超過収益 | RSグローバル戦略

個別銘柄選択による超過収益の獲得

超過収益寄与の累積
2013年7月末～2026年6月末



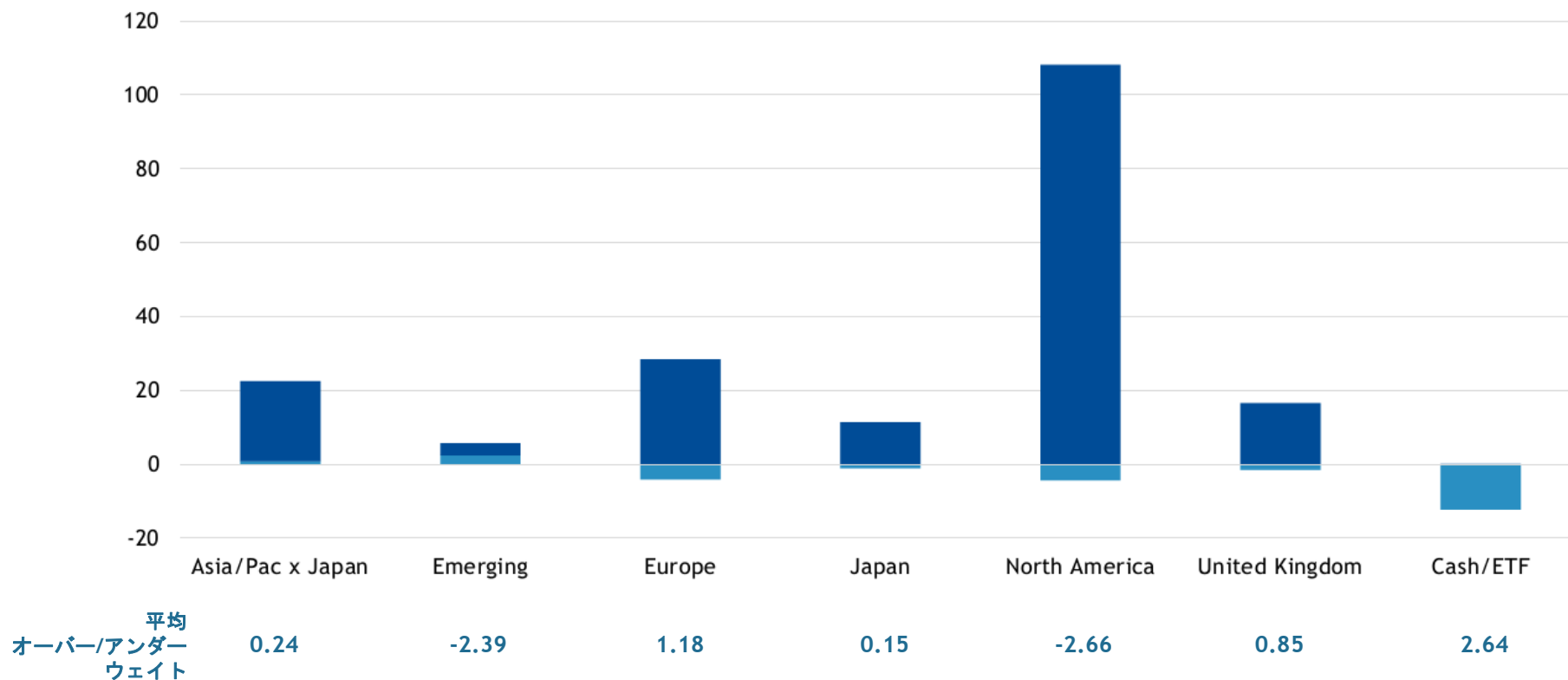
出所: FactSet、RSインベストメンツ
ベンチマークはMSCI ACWI指数。過去の実績は将来の結果を保証するものではありません。

超過収益の地域別貢献度 | RSグローバル戦略

戦略設定以来、それぞれの地域での個別銘柄選択が超過収益に貢献

戦略設定以来のパフォーマンス寄与
2013年7月末から2026年6月末まで

■ アロケーション効果 ■ 銘柄選択効果



出所: FactSet、RSインベストメンツ

過去の実績は、将来の結果を保証するものではありません。ポートフォリオは変更される場合があります。
証券、セクター、地域、または投資戦略を推奨するものではありません。

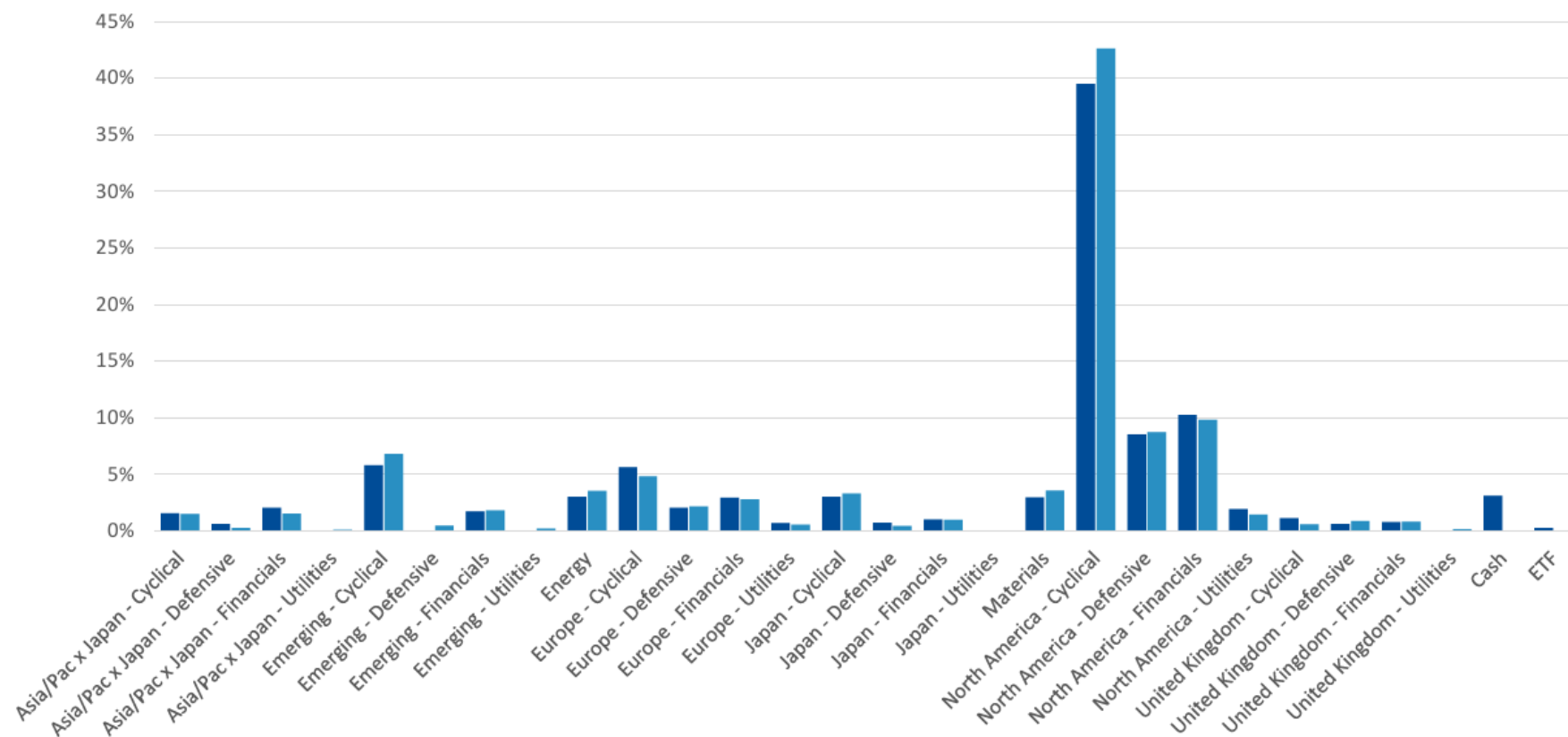
ポートフォリオ特性①

RSクラス別内訳
2026年6月末現在

RSグローバル戦略

■ RSグローバル戦略

■ MSCI ACWI指数



出所: FactSet

ポートフォリオは変更される可能性があり、個々の証券の売買を推奨するものではありません。

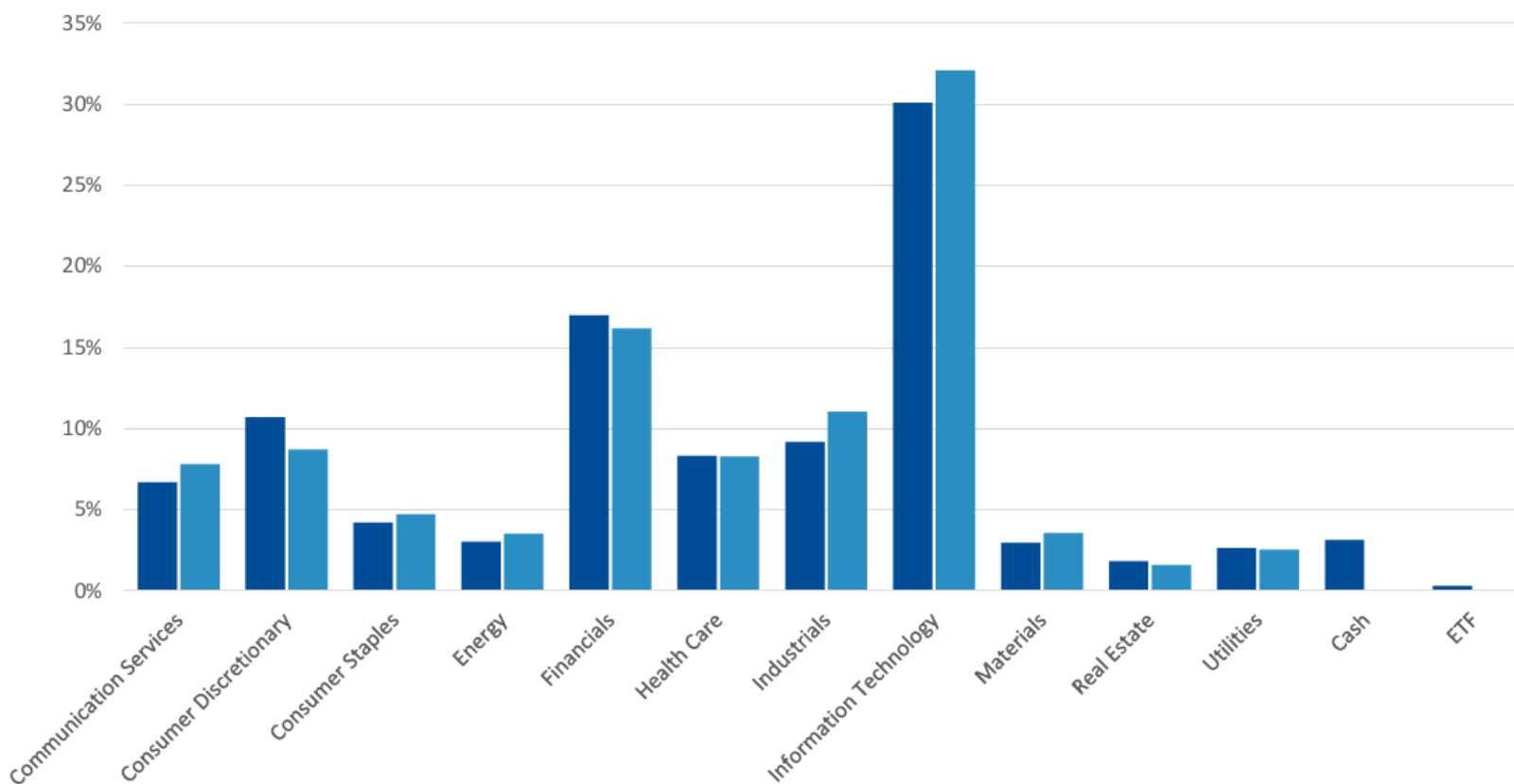
ポートフォリオ特性②

セクター別内訳
2026年6月末現在

RSグローバル戦略

■ RSグローバル戦略

■ MSCI ACWI指数



出所: FactSet

ポートフォリオは変更される可能性があり、個々の証券の売買を推奨するものではありません。

主なリスク

当戦略に関連する重要なリスクには、次のものがあります。

- > 市場リスク: 金利、為替レート、証券価格、クレジットスプレッドなどの市場パラメータの変動による投資ポートフォリオの価格変動のリスク
- > 流動性リスク: 金融市場での取引量が少ない場合、そのような市場での売買取引は、ポートフォリオの評価に影響を与える可能性のある重要な市場変動につながる可能性があります
- > カウンターパーティリスク: ポートフォリオに対する契約上の義務を履行するための市場参加者の債務不履行のリスク
- > オペレーショナルリスク: ポートフォリオの管理と評価に関与するさまざまなサービスプロバイダーにおけるデフォルトまたはエラーのリスク
- > 新興市場リスク: 投資先の国の一部は、先進国への投資よりも高い政治的、法的、経済的、および流動性リスクを抱えている可能性があります

すべての投資にはリスクが伴います。このスライドのリスク情報は、当戦略に関連する主なリスクを示すことを目的としています。これらのリスクのいずれかが、戦略の価値に悪影響を与える可能性があります。

出所: アムンディ

IMPORTANT INFORMATION

Investing involves risk including possible loss of principal, and an investment should be made with an understanding of the risks involved with owning a particular security or asset class.

Index returns are provided to represent the investment environment during the periods shown. Index performance does not reflect management fees, transaction costs or expenses that would be incurred with an investment. One cannot invest directly in an index. Past performance does not guarantee future results.

The RS Model results are presented for illustrative and educational use only. The Model's results are not indicative of any actual portfolio or investment. The performance shown is hypothetical index performance that was developed with the benefit of hindsight and knowledge of factors that may have positively affected the results shown. Index performance assumes the reinvestment of dividends and other income, as applicable, but does not reflect the deduction of advisory fees, transaction costs or other fees and expenses. Were such fees and expenses included, performance would have been lower. It is not possible to invest directly in an index. The hypothetical portfolio results do not reflect actual trading and may not reflect the impact of material economic and market factors that might have influenced the adviser's decision-making had the adviser actually been managing clients' money. Past performance is no guarantee of future results.

The MSCI ACWI Index (Net) is a free float-adjusted market capitalization weighted index that is designed to measure the equity market performance of developed and emerging markets.

eVestment's software has been used to create the rankings exhibits. A fee was paid for the use of the software. The results are gross of fees and are annualized for periods greater than one year. Since inception data is as of the first full calendar quarter following inception.

Various account minimums or other eligibility qualifications apply depending on the investment strategy or vehicle.

Advisory services offered by Victory Capital Management Inc., an SEC-registered investment adviser. 15935 La Cantera Parkway, San Antonio, TX 78256

©2025 Victory Capital Management Inc.

投資一任契約の手数料およびリスクについて

有価証券等への投資に係る手数料・報酬等について：
当社が、投資一任契約に基づき、お客様の資産を運用するに際しては、手数料・報酬等について、契約締結前交付書面にてご確認下さい。

有価証券等への投資に関する主なリスクについて：
投資一任契約に基づく有価証券投資のリスクは、株式投資のリスク（株価変動）、債券投資のリスク（金利変動）、商品投資のリスク（価格変動）等であり、投資元本の損失が生じる可能性があります。

リスクや手数料・報酬等の詳細については、契約締結前交付書面にてご確認下さい。

免責事項

- 本資料は、弊社で提供を検討しております運用戦略の基本的性格、仕組みを機関投資家などのご担当部署にご紹介することを目的としてアムンディ・ジャパン株式会社が作成したものです。ご提案する運用戦略の詳細は未定ですのでご注意ください。
- 本資料に記載されている運用内容および諸条件（運用ガイドラインを含む）は、今後変更されることがあります。
- 本資料でご紹介するプロダクトは、特定のお客様の特定の投資目的および財務状況または要望を考慮して作成されたものではありません。したがって当該プロダクトのご検討に際しては、お客様ご自身の投資目的および財務状況に照らして、当該プロダクトのリスクおよび妥当性を十分にご考慮ください。
- 本資料の中で記載されている内容・数値・図表・意見・予測等は、本資料作成時点のものであり、将来の市場動向、運用成果を示唆・保証するものではなく、また今後予告なく変更されることがあります。
- 本資料中のいかなる内容も、将来の投資収益等を示唆または保証するものではありません。
- 本資料は、信頼できると考えられる情報に基づき作成しておりますが、情報の正確性、完全性について保証するものではありません。
- 本資料に記載されている内容は、全て本資料作成日以前のものであり、今後予告なしに変更される可能性があります。
- 弊社は、本資料に含まれる情報から生じるいかなる責務（直接的、間接的を問わず）を負うものではありません。
- 弊社の許可なく、本資料を複製または再配布することはできません。
- 投資一任契約のお申込みにあたっては、契約締結前交付書面をお渡しいたしますので、必ず内容をお読みください。
- 外国投資信託に係る記述がある場合、ご紹介する運用戦略の仕組みに関する説明を目的としたものであり、当該外国投資信託の勧誘、媒介を意図したものではありません。